

守る会岡山 59 号
2025. 10. 1 発行



森永ひ素ミルク中毒の被害者を

守る会岡山

岡山県本部事務局

〒700-0984 岡山市北区桑田町 18-28

明治安田生命岡山桑田町ビル 4 階

086-232-3855



酷暑の夏が過ぎました。季節が高温化しています。

無理せず健康に生活しましょう！

最後の一人までの救済



岡山県本部 森脇 良明

今年の夏は例年になく暑く、9月になっても真夏のような暑さが続きますが、いかががお過ごしですか？
70歳を期に自分のからだを思いやり、健康に良い事をしてみませんか？

さて、今年は事件発生から70年、ひかり協会が設立されてから50余年になります。

今年6月22日に開催された全国総会で、前野理事長から「最後の一人の被害者の救済までひかり協会が責任をもって行う」とあいさつがありました。被害者にとってひかり協会は無くてはならないものになっています。岡山でも多くの被害者の皆さんがひかり協会事務所は身近にあり続けて欲しいと要望されています。

今後の予定として、今年3月に決定した「終生にわたる事業と運営・体制の構想」に基づく「運営・体制の移行計画」は、2026年度に「細部にわたる移行計画（案）」が出され、2026年度末に決定されます。また、今年度実施中の実態把握調査結果を反映した「構想に基づくあり方（案）」は2027年度に出され、2027年度末に決定されます。

具体的に最後の一人までの救済をどのように実現するのか？岡山県本部として会員の皆さんと一緒に考え、検討し、全国本部に反映したいと思います。その際にはぜひ多くの皆さんのご意見・ご要望を頂きたいと思います。

第57回全国本部総会に参加して



備中支部 大橋 義人

今までに数回参加したことがあります。感じることは全国には様々な思いの方がいて、そういう考え方もあるのかと感心したり、その考え方には賛同できないなと思ったり。

ただみんな真剣に考え、真面目に発言していることは間違いありません。私には他に楽しみがあって、それは山陰と山口の仲間・職員さんに会えることです。単身赴任の時に、守る会やひかり協会の行事に

参加して楽しい時間を過ごすことが出来ました。岡山を離れ初対面でもみんな優しく親切で、すぐ友達というのが守る会の素晴らしい所です。とは云っても、それぞれ2年間ほどの短い期間だったので、今では名前と顔が一致する人は数人です。総会終了後、今度はいつ会えるかなあと思いながら帰路につきました。

備前支部 坂本 浩二

暑い中、全国から代議員として参加された皆さまお疲れさまでした。いつもの通り、一般経過・決算・監査報告が順次ありました。決算報告について計数の誤びょうの指摘があり、指摘どおり修正されましたが、代議員として事前によく見て参加されたのだなと感心しました。また監査報告についての歴史学習版の冊数に関しての質問があり現物をチェックするのではなく、金額から算出していることを初めて知ることが出来ました。議案である運動方針、規約改正、役員選考方針、予算及び暫定予算が協議され、いずれの議案も賛成多数で承認されました。今回、総会に参加して一番気にかかったことは議事に入る前に行われた来賓の方々の挨拶であります。国、森永乳業、ひかり協会、大阪府救済対策委員会等の方々は祝辞的なもので、特に問題はなかったのですが、共産党の元代議士の方はそうではなく、まるで選挙運動にでも来たような話しぶりで非常に違和感を感じました。政党・代議士の方を来賓としてお迎えすることに関しては、参加していただくのではなく、祝電・メッセージに限定するなど一考する必要があるのではないか、と思いました。最後に、全国総会開催に携わった皆様に感謝するとともに、御労苦に対して御礼申し上げます。



第57回岡山県本部総会に参加しての感想

備中支部 渡辺 みさを

岡山県総会で毎回参加者が増えて活発な意見が出ているように感じました。最後の一人まで、恒久救済の事、色々な意見と現状を話されるのを聴いて、70歳まだまだみんなの意見を言って、我々の守る会に知恵を出して良い恒久救済体制になるようにしないといけないと思いました。

退職して時間が出来た方、親の介護が終わった方、少し自分の時間がある方、この会はミルクを飲んだ被害者と親だけの意見発信が出来る会です。他の人の会では有りません。私も出来ることはこれからさせて頂こうと思います。最後にこの会の準備並びに運営をして頂いた方たちに感謝申し上げます。

備中支部 大橋 義人

これまでに数回出席したことがあります。

参加するたびに、あの人見たことあるけれど名前は誰だったかなあ？って感じで、いつまで経っても顔と名前を覚えられない私です。それで、隣の人に「どなたでしたっけ？」と尋ねると、「今回初参加の〇〇です」って、そりゃあ分からないよね。気のせいかな新たな仲間も増えてきているようです。それぞれに違う環境での職務をこなして来られた方々なので質問内容や意見・提案が新鮮で、活気を感じました。



愛生園見学クルーズに参加して

(備前・備中合同支部集会)

備中支部 張谷 俊郎

8月は暑いからグランドゴルフはお休みにしようと話していたところ、ちょうど知人から「愛生園クルーズのお知らせ」があったのでみんなで参加しました。初めての日生港からのクルージング。少し雲がありましたが、眺めがとても良く多島美を楽しめました。長島大橋の下を通過するときは心打たれゾワゾワ響きました。長島愛生園では学芸員の木下さんの熱のこもった全て伝えたいという気迫に満ちた説明



に圧倒されました。熱中症を心配するほどの暑さでしたが、他の仲間たちと和気あいあいと交流できました。毎回長島愛生園の研修は新しい発見、心に突き刺さることがあって良かったです。

「楽生～関節クラブに参加して」

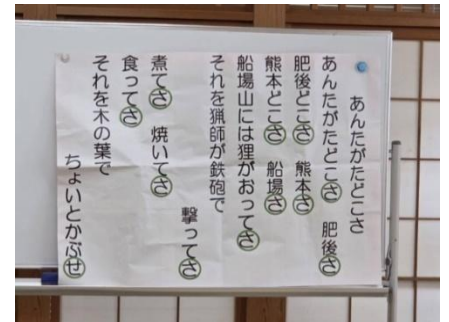
参加の皆さんの感想です。

○ 数字に合わせて手の動作、色に合わせて連想するものなど考え込んでしまいましたが～楽しいひと時でした！次回も楽しい脳トレに足に膝のストレッチをしますので～とインストラクターからお話あり。関節クラブを終えて、喫茶店でのワイワイガヤガヤ至極の心のストレッチ。

○ 夏バテでテンション下がり気味、返事迷って参加の連絡送って、真田さんの「みんな来てきて！」に元気もらえた！感謝です。その後の、喫茶店でのおしゃべりも「畑の話・免許返納の話からお墓の話・・・」まで話題が途切れることなく時間の経つのも忘れるほど楽しいひと時でした。



○ 関節クラブではラジオ体操はどう動かすか頭ではわかるけど、身体がその通り動かない。脳トレでは全くできない、ズルしてごまかす。その後お腹空いてガッツリ食べコーヒーも飲み至福の時間でした。楽しい時間をありがとうございました。



おばちゃんの珍道中

備前支部 吉田 康子



全国本部の企画（県と県の交流）を利用して奈良県本部の健康懇談会へ「健康的な体づくりのために・・・実は痛みは味方だった」の講演を聞きに行きました。皆さん、奈良に行ったことがありますか？

私は岡山からだ「、新幹線に乗り新大阪で降りて在来線に乗り換える。」が一番早いと思い込んでいました。ネットで移動時間と行き方を確かめようと思い検索したところ目的地までの行き方は何通りも出てきました。乗り換えは3回以上。所要時間もバラバラ。頭がごちゃごちゃになってしまいました。こんな時には、地元の方に聞くのが一番と思い、奈良県本部の委員長さんに連絡をしたところ、思いも寄らない言葉が返ってきました。「京都へ行って戻る方が乗り換え一回で済むし、判りやすいですよ。」と！（奈良の方は京都周りが当たり前みたいです。）聞いて

みないとわからないことがあるものだと思います。おかげで列車に遅れることもなくスムーズに行って帰ることが出来ました。（講演の内容は全国本部の機関誌「ひかり」をご覧ください）

森永ひ素ミルク中毒事件の歴史 その 13

備中支部 平松 邦夫

前回は、親達が総力を結集して恒久対策案を決定(72. 8. 20)したところまでをお知らせしました。今回は、その後のことです。恒久対策案は、経過的には森永乳業の作成した恒久措置案に対抗して作られたものです。



第2回全国総会 1973年8月19日

よって、その後の展開はまず森永乳業から始まります。

それまで、守る会と森永乳業は本部交渉を継続して開催しており、恒久対策案決定の1カ月後に第14回本部交渉を開催します。

森永乳業社長は冒頭、被害者側に理解を示す態度を表明するのですが、恒久対策案の前提となる因果関係や企業責任、未登録被害者のことになると否定的な回答となり、従来の主張が繰り返され、基本的態度に変化は見られないのです。こうなると森永乳業が恒久対策案を認める立場に立ってないことは明白で、交渉は実質的に決裂します。その後、小委員会での交渉や15億円の打ち切り補償の提案が森永乳業側よりなされるのですが、守る会との一致には至らず、かえって会員、役員の反感を買い守る会の怒りは頂点に達します。こうした中で開催された第15回本部交渉(72. 12. 3)は、想定していた会社側役員の出席がなく、まとまりを欠き、守る会は直ちに交渉の場を第2回全国集会に切り替え、恒久対策案実現のため、森永全製品の不買運動と民事訴訟を決議します。会社、国との全面的な闘いです。今回は、民事訴訟の取り組みについてお伝えします。

KSB【特集】森永ひ素ミルク中毒事件から70年 高齢期を迎えた被害者はいま



9月1日に瀬戸内海放送のニュース KSB で特集が放送されました。広島
の被害者池田 光さんが取材されています。池田さんの障害を持った人生
と、今もご健在のお母さんの子供にひ素の入ったミルクを飲ませて辛かつ
た思いを語られています。この特集は現在も瀬戸内海放送の YouTube で
見られます。森永ひ素ミルク中毒事件で検索してぜひご覧ください。

今後の自主的グループ活動・支部集会の予定

◎自主的グループ活動

- * なでしこサークル (料理教室) 10月10日(金)・12月12日(金)・2月(未定)
くらしき健康福祉プラザ3階調理室
- * 歴史学習会 10月19日(日)・12月21日(日)・2月22日(日)
岡山国際交流センター
- * ウオーキング 11月2日(日) (吉備路ウオーキングに参加)
- * 楽生～関節クラブ 2月21日(土) くらしき健康福祉プラザ3階和室



◎支部集会

- * グランドゴルフ 毎月第4土曜日開催

* 但12月は20日(土)開催 倉敷市有城グランドゴルフ場

「守る会岡山」ホームページ <http://www.mamorukaiokayama.sakura.ne.jp>